

第5章 参考資料

(1) 川崎町食育推進計画の評価と第2期川崎町食育推進計画策定のためのアンケート調査

① 実施要領

1 目的

平成 27 年度で終了する川崎町食育推進計画における食育推進の評価と第 2 期川崎町食育推進計画の策定にあたり、町民の栄養、食生活の実態把握の基礎資料とするために調査を行う。

2 実施主体： 川崎町保健福祉課

3 調査期間： 平成 27 年 9 月～10 月

※回収後に集計、分析を行い、第 2 期川崎町食育推進計画の策定に活用します。

4 調査対象者

- ・ 幼児期（5 歳児） かわさきこども園、富岡幼稚園の幼児 52 人
- ・ 学童期（小学 5 年生） 町内四校の児童 59 人
- ・ 思春期（中学 2 年生） 町内二校の生徒 75 人
- ・ 青年期（19～39 歳） } 5 歳児、小学 5 年生、中学 2 年生の保護者 186 人と
- ・ 壮年期（40～64 歳） } 無作為抽出者 160 名（男女 80 名ずつ）
- ・ 高齢期（65 歳以上） 無作為抽出者 80 名（男女 40 名ずつ）

5 調査方法

- ・ 幼児期： 幼児教育課を通し依頼、園児の保護者が記入したものを回収
- ・ 学童期・思春期： 教育委員会を通し依頼、学校より配布して記入したものを回収
- ・ 青年期・壮年期：
 - ①こども園、富岡幼稚園、小学校、中学校の父兄に園、学校を通し配布して記入したものを回収
 - ②無作為抽出した対象者に郵送で依頼し、返送されたものを回収
- ・ 高齢期： 無作為抽出した対象者に郵送で依頼し、返送されたものを回収

6 調査内容： 栄養、食生活に関する事柄

7 アンケート調査用紙

平成 21 年度に実施した調査用紙（大河原町、村田町、川崎町の三町と宮城学院女子大学太田たか子教授研究室が共同作成したもの）に、第 2 期計画策定の基礎資料とする項目を追加したもの

8 集計・分析

保健福祉課栄養士が行う

② アンケート調査用紙の配布・回収の状況

かわさきこども園、富岡幼稚園、町内の小中学校の協力を得て、5歳児、小学5年生、中学2年生と、その保護者からは高い回収率を得ることができました。

無作為抽出した一般成人からの回収率は低い状況でしたが、子どもの保護者からの回答を合わせると、成人 256 名から回答を得ることができました。アンケート調査用紙の全体の有効回収数は、配布 760 件に対して 430 件となり、回収率は 56.6%でした。

区 分	配布数	有効回収数	回収率	
5歳児（幼児期）※回答は保護者	46	46	88.5%	
小学5年生（学童期）	59	59	100.0%	
中学2年生（思春期）	75	69	92.0%	
子ども 計	180	174	96.7%	
保護者	180	169	93.9%	
内 訳	・ 5歳児保護者	46	46	100.0%
	・ 小学5年生保護者	59	55	93.2%
	・ 中学2年生保護者	75	68	90.7%
一般成人（青年期 20～39歳）	男性 80・女性 80	17	10.6%	
一般成人（壮年期 40～64歳）	男性 80・女性 80	35	21.9%	
一般成人（高齢期 65歳以上）	男性 40・女性 40	35	43.8%	
成人 計	580	256	44.1%	
合 計	760	430	56.6%	

<回答者の男女比について>

5歳児、中学2年生、高齢期の回答者の男女比はおよそ 1 : 1 ですが、小学5年生は男子の割合が若干多く、青年期、壮年期は保護者の回答者は母親が多かったことから、男性の割合がかなり低い状況でした。

